

質の高い利用者支援を

全職員対象に4回に分けて虐待防止研修を実施しました。事業所の運営に支障がないよう調整を図って研修に参加できるようにしました。研修内容をしっかりと活かして、日々の支援のあり方を見直していく機会にしていきます。

職員同士が望ましい利用者支援を語り合える 職場環境の醸成が重要

研修講師は、法人理事であり、日本障害者虐待防止学会事務局長でもある日本社会事業大学の曾根直樹先生です。曾根先生からは、虐待は、利用者はもちろんのこと、職員全体にも及ぼす影響が大きいことなどをあげられ、通告の重要性についてお話をいただきました。法人では、何よりも望ましい利用者支援について率直に語り合える職場環境の醸成が大切だと考えています。ささいなことを、何でも語り合える職場の仲間であるよう心がけていきます。

研修会後のアンケートの記述内容を紹介します。

事業所内での話し合いの会議が必要です。
行動障害等の対応研修も実施してほしい。
法人の相談窓口について知りたい。
通報者保護について知りたい。
法人の虐待防止委員会の活動内容を教えてほしい。
正しい支援の在り方について考えていきたい。



NO.9
2022年
12月1日

ド

リ

ー

ム

ヴ

イ

本

部

だ

よ

り